

人のチカラと企業のチカラで未来へとつなげる。
佐伯市発の働く人々をご紹介します

未来をつなぐ、人と企業

Vol.
28



株式会社Quco

【佐伯オフィス】佐伯市鶴岡町2-1794-3 2階 佐伯サテライトオフィスA
☎28-5872 設立年月:2020年1月(佐伯オフィス開設は2025年4月)
資本金:300万円 従業員数:27人(佐伯オフィス:2人)
<https://www.quco.co.jp> メール: oita-saiki@quco.co.jp



動画はこちら



東京からIT分野の新たな可能性を求め、佐伯へ。

東京に本社を構える『株式会社Quco』は、システムエンジニアリングサービスやWebシステム開発を中心に事業を展開。今年4月、より良い環境を求めて、旧佐伯豊南高校を活用した佐伯サテライトオフィスに新拠点を開設しました。「東京は同業との競争が激しく、若い会社には厳しい環境です。一人前になった人材が他社に移ることも珍しくありません。悩んでいたとき、企業誘致の話聞き、地方にこそ大きな可能性があると感じました」そう話すのは、社長の宮城勇太郎さん。複数の候補地の中から佐伯市を選んだ理由は「競合が関東に比べて少ない」「事業所数が多い」「地方でのIT活用の可能性」の3点。さらに、企業誘致の補助金※1など、市の手厚いサポートにも背中を押されたと言います。

ITで地方創生&魅力発信

現在、佐伯オフィスには2人のスタッフが勤務。宮城さんも毎月東京から足を運び、営業活動に注力しています。「佐伯は横のつながりが強く、紹介を通じて人の輪がどんどん広がりますので、本当にありがたいです」。すでに地元企業からホームページの制作や改善依頼を受けるなど、着実な一歩を踏み出しています。

佐伯を訪れた際は必ず特産品をチェックするという宮城さん。将来的には地元企業のIT支援に加え「ITの力で佐伯の知られざる名品を東京に広めたい」と目標を話してくれました。

※1 回線使用料+借室料(3分の2補助、最大1,000万円)、新規常用雇用費(1人当たり30万円)など。詳しくは「佐伯市 優遇制度」で検索。

会社のここが好き

社長は気さくで頼りになる存在。営業に同行するたびに学びがあり、社会人としてのスキルも磨けます。営業の後、お寿司など佐伯名物を味わうのも楽しみです(山田)。IT業界は初めてでしたが、学習サイトや書籍、社長の手厚いサポートを通じてホームページ制作ができるようになりました。今は勉強しながらスキルアップを目指しています(田中)。

テクニカルサービス事業部
大分佐伯エリアチーム
やまだ けいし
山田 啓司さん(写真左)
たなか ねね
田中 寧々さん(写真右)

